

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

IoT化する新しいIT社会で時代の変遷に対応し、市場・顧客ニーズに応え、グループシナジーを追求して企業価値を向上させ、社会の発展に貢献する。

2 中長期の経営戦略

1. メモリ・PC関連デバイス

Windows OS移行に伴うPC買い替え需要の獲得、産業用メモリ・産業用PC（IPC）への営業集中、在庫圧縮と原価低減による利益確保。

3. 通信建設テック事業

クラウドカメラ・サービスロボット・再生可能エネルギー関連工事（風力発電、系統用蓄電池等）の需要取込、バディネット・リーバン合併とブランテクノ連携による全国プラットフォーム化。

2. IoT事業

量産を伴う受託開発案件の受注拡大、新商材の販促活動継続により、収益基盤の安定化と拡大を図る。

4. HPC事業

展示会・ランチオンミーティングで顧客接点拡大、生成AI分野の提案力強化と新製品開発、短納期化による為替影響の軽減。

3 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・米国関税政策、為替変動、地政学リスク、物価上昇への対応。
- ・人手不足の深刻化とエネルギー価格高止まりの克服。

② 事業セグメント別課題

- ・メモリ・PC：Windows OS移行需要の獲得と法人需要領域への集中。
- ・IoT：量産案件終了後の新規案件獲得と完全穴埋め。
- ・通信建設テック：3Gマイグレーション終了後の新市場開拓と全国プラットフォーム化。

③ 中長期的企業価値向上

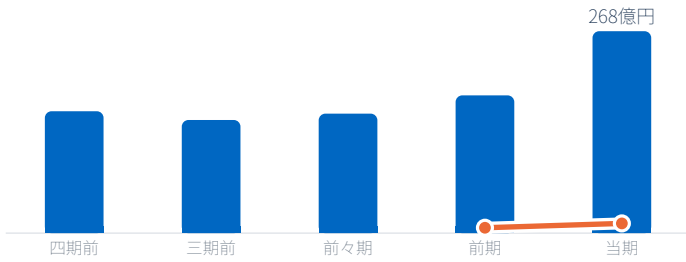
- ・ガバナンス体制とコンプライアンス遵守の強化。
- ・IoT、HPC、通信建設事業等への経営資源集中による持続的成長。
- ・SDGsなど社会的課題解決への貢献とITを通じた持続可能な未来社会実現。

面接で使えるポイント

- ・IoT化する新IT社会で、Windows OS移行によるPC買い替え需要や産業用メモリ・IPC市場での成長を狙う。
- ・通信建設テック事業でバディネット・リーバン合併、ブランテクノ連携を通じた全国プラットフォーム化に取り組む。
- ・HPC事業で生成AI分野の提案力強化とGPU需要拡大に対応し、為替変動の影響を軽減する短納期化を推進。

証券コード 6840

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
268億円営業利益率
4.8%財務健康度
23点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 43.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収

624万円

電気機器内 167位/225社

平均年齢

38.0歳

電気機器内 221位/225社

平均勤続

3.0年

電気機器内 222位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)A K I B Aホールディングス【6840】：決算情報

